

次世代リーダー育成拠点「SOCIAL STARTUP STUDIO CHIBA」設立 2025年9月始動 柏から千葉市・市川市へ、活動拠点を拡大 社会を変えたい10代・20代の挑戦を後押し

次世代を担う人材育成と社会課題解決の推進を目的として、「SOCIAL STARTUP STUDIO CHIBA（以下、SSSC）」（実行委員長：河西祐介／アイコニックビート株式会社）を2025年9月に設立・始動いたします。本事業は、2023年4月より柏市で展開してきた「SOCIAL STARTUP STUDIO KASHIWA（以下、SSSK）」の取組を基盤とし、千葉市・市川市・柏市の3拠点に活動を拡大するものです。

社会を変えたい—そんな想いを持つ10代・20代の挑戦を後押しする新たな拠点として、SSSCは志ある次世代リーダーの育成に取り組んでまいります。

現代社会は、情報の分断や経済的格差といった大きな課題を抱えています。インターネットやAIが普及した今なお、挑戦に必要な“情報”や“資金”にアクセスできるのは一部の人に限られ、意欲ある若者が一歩を踏み出すには多くのハードルが存在します。SSSCでは、集合型インプットセッションやメンターによる伴走支援を通じ、こうしたハードルを下げ、若者が「学び、試し、支え合える場」を提供します。

そして、地域から次世代の社会起業家を輩出し、持続可能な社会変革を担う人材基盤を築くことを目指します。本取り組みは、単なる教育事業ではなく、地域経済と社会の未来に直結する挑戦です。SSSCは、次世代の挑戦者たちが安心して夢を描き、実現へと歩むための「スタートライン」を創り続けてまいります。

■SOCIAL STARTUP STUDIO CHIBA（SSSC）の概要

<全体概要>

SSSCは、学生起業家を育成する非営利型プログラムであり、企業や教育機関、行政が連携して運営いたします。

【活動目的】

社会課題解決を担う学生社会起業家を輩出する仕組みを構築し、地域と世界をつなぐ

【活動拠点】

千葉市：起業家支援施設 CHIBA-LABO
柏市：柏市文化・交流複合施設 パレット柏
市川市内（調整中）



▲2024年3月に行われた活動報告会での集合写真

<運営体制>

SSSCは任意団体「SOCIAL STARTUP STUDIO CHIBA 実行委員会」によって運営しております。多様な立場の人材・組織が関わることで、学生が「地域に支えられながら挑戦できる環境」を実現してまいります。

実行委員長：河西祐介（アイコニックビート株式会社 代表取締役）

副委員長：石井貴美子（幕張PLAY株式会社 取締役）

実行委員：神長尊士（幕張PLAY株式会社 代表取締役）

監事：秋山菜摘（幕張PLAY株式会社）

【メンター】メンター6名、テクノロジアドバイザー1名、ファイナンスアドバイザー1名、
テクニカルアドバイザー1名

【後援】千葉市、申請中（市川市）、前身団体SSSK実行委員会 後援：千葉県、柏市

【協賛】三井不動産株式会社、アイコニックビート株式会社

【協力機関】江戸川大学、中央学院大学、日本体育大学柏高等学校ほか

<提供サービス>

1) 育成プログラムの提供

インプットセッション：知識や手法を学ぶ集合型講座（月1回程度）

メンタリング：社会人メンターによる伴走支援（オンライン中心）

プロジェクトワーク：学生自らが課題を設定し、社会と連携しながら実践

2) 活動報告会

年2回、学生の取り組みを有識者・企業・行政・市民に向けて発表し、多様な視点からフィードバックを得る機会を創出

3) 学術機関との連携活動

高校・大学と協力し、選抜型のプレゼンイベントや出張講座を展開。新たな挑戦者層を育てる

<スケジュール>

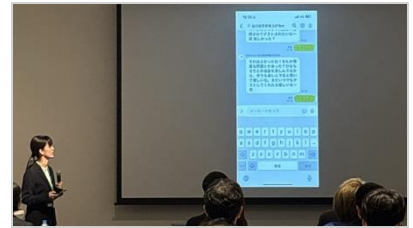
月 (千葉・市川)	月 (柏)	講座内容	講座のゴール
9月	4月	テーマの探究	自身を取り組みたいテーマと向き合い、情熱と責任をもって取り組む覚悟を決められるか。
10月	5月	フィールド リサーチ	自身の取り組むテーマにおいて、想定と現実の違いや、課題の構造を読み解く力を養います。
11月	6月	ソーシャル コンセプト設計	自身の取り組む事業課題を解決できた未来のイメージを描き、協力者を募る為のコンセプトを構築していきます
12月	7月	ビジネス コンセプト設計	社会的価値と財務的価値の両立の為のコンセプト設計を実施していきます。
(3月)	8月	中間報告会	これまでの検討状況をプレゼンテーションの形で報告します。
1月	9月	プロジェクトを 始める	プロジェクトのゴール設計、保持する強み、人間関係の構築など、プロジェクト推進における基礎を学び、以降の実践に活かします
2月	10月	実証の計画策定	自分たちの考えたコンセプトが受容されるかどうかを検証する手立てを検討していきます。
2026年4月	11月	事業化のプロセス	社会的価値を生み出す為に、運営資金を獲得するための、ビジネスサイドの設計手法を学び、実践していきます。
2026年5月	12月	プロトタイプ	試行錯誤をしながら、受容性確認を行う手法を理解し実践します。
2026年6月	2026年1月	集中検討会	各プロジェクトにおいて、集中的に検討を実施する機会を設けます。
2026年7月	2026年2月	受容性検証の手法	製品やサービスの価値、使い勝手、簡易的なテスト販売の手法を学び、具現化の手前の検証活動の計画を立てます
2026年8月	2026年3月	成果報告会	1年間の検討成果、2年目に向けての計画をアウトプットします。

■ SOCIAL STARTUP STUDIO KASHIWAのこれまでの取り組み

SOCIAL STARTUP STUDIO KASHIWA（SSSK）では、学生を中心とした次世代起業家育成のため、以下の取り組みを実施してまいりました。第1期生9名、第2期生9名、第3期生4名、合計22名が入会し活動しております。

1) 活動報告会の実施

受講者の活動成果を、県内外の支援者に共有する「活動報告会」を年2回開催しております。各プロジェクトチームが取り組み内容をプレゼンテーションし、有識者、起業家、投資家、行政職員、教育関係者など多様な立場の方々からフィードバックを受けることで、挑戦を加速させる機会となっています。



▲2024年3月活動報告会の様子

2) 校内プロジェクトの選抜型プレゼンテーションイベントの開催

県内の大学・高校における地域連携プロジェクトや探究学習を対象に、選抜型のプレゼンテーションイベントを実施しています。2024年度は流山市の江戸川大学にて開催され、1大学・3高校が参加し、多様な視点からの学びと交流の場を創出しました。



▲2025年2月の江戸川大学でのイベントの様子

3) 出張講座の開催

近隣の大学・高校に出向き、社会起業をテーマとした講義を実施しています。

- ・ 2024年度：県立柏の葉高校、中央学院大学
- ・ 2025年度：中央学院大学、江戸川大学

これらの活動を通じて、SSSKは地域に根差した次世代人材の育成と、社会課題解決に挑む学生の挑戦を支える仕組みづくりを進めておりました。

■ SOCIAL STARTUP STUDIO CHIBAの概要

実行委員長：河西 祐介

所在地：千葉県柏市若柴178-4 柏の葉キャンパス148街区1 ザ・ゲートタワーウエスト3F
アイコニックビート株式会社内)

HP：<https://www.sss-chiba.org/>

設立：2025年9月1日（前身であるSOCIAL STARTUP STUDIO KASHIWAは、2023年4月）

事業概要：育成プログラムの提供 / 活動報告会 / 学術機関との連携活動



▲
SOCIAL STARTUP
STUDIO CHIBA



【本リリースに関する報道のお問い合わせ】

幕張PLAY株式会社 広報・PR室：秋山菜摘 / 石井貴美子

携帯：080-5448-8056 Mail：n-akiyama@makuhari-play.jp